

# 修道法学

第 34 卷 第 1 号

(通巻第 66号)

故 竹中康之教授追悼号

2011年 9 月

論 説	献辞	矢部 恒夫	
	国民年金法36条の2第1項第1号にもとづく障害基礎年金と 労災保険上の遺族年金との併給調整をめぐる問題	山田 耕造 (604)	1
	生存権理念の再検討と社会保障法体系の再構築	三井 正信 (1)	
	原爆と社会保障法	山田 晋 (53)	
	ドイツの企業内福利厚生におけるカフェテリアプランと 労働法上の諸問題	柳屋 孝安 (576)	29
	広島県の中小会社における定款自治に関する実証的分析 ——地域団体と連携した演習授業の成果として——	田邊 真敏 (538)	67
	秘密に収集されたDNA鑑定の上の訴訟上の利用 (四) ——最近のドイツ連邦裁判所判決を手掛かりに——	豊田 博昭 (83)	
	条例の処分性についての一考察 ——保育所廃止条例の処分性を中心に——	川内 嘉 (458)	147
	国際市場分割カルテルにおける課徴金の算定について 対ロ・対日認識の決定要因を探る	伊永 大輔 (115)	
	——＜アジア・バロメーター＞2008年調査を用いて——	笹岡 伸矢 (414)	191
研究ノート	「ジェンダーに基づく優先投票」の合憲性 ——憲法裁判所判決2010年第4号の紹介——	高橋 利安 (388)	217
	明治初年、広島県庁の民事裁判について (一) ——『自明治五年至同九年裁判申渡案』(民第二六号)を中心として——		
資 料	広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会 (137)		
	広島における陪審裁判 (三) 補遺 ——問書、説示、陪審制度実施の感想および 司法省陪審宣伝並各地法況から見る陪審裁判——		
	広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会 (233)		
	明治二十三年二月出張裁判ニ関スル令訓集	居石 正和 (281)	
	アメリカ連邦証拠規則 (翻訳と解説) (3・完)	田邊 真敏 (372)	233
翻訳・資料			
故 竹中康之教授略歴・主要著作目録			

広島修道大学

二〇一一年九月三〇日発行 (年一回発行)

修道法学 第三四巻 第一号 (通巻第六六号)

故 竹中康之教授追悼号

二〇一一年九月

# SHUDO HOGAKU

(Shudo Law Review)

Vol. 34 No. 1

Essays

In Memory of

THE LATE PROFESSOR YASUYUKI TAKENAKA

Presented by his Colleagues

September 2011

Articles:	An Appreciation	Tsuneo YABE	
	On the Payment's Adjustment of the Basic Disability Pension and the Survivor's Pension	Kohzoh YAMADA (604)	1
	Les reconsiderations sur le droit à la vie et la reconstruction du système du droit de la sécurité sociale	Masanobu MITSUI (1)	
	The Atomic Bombs and the Social Security	Shin YAMADA (53)	
	Die arbeitsrechtliche Analyse über die Cafeteria-Plan in Deutschland	Takayasu YANAGIYA (576)	29
	An Empirical Analysis of Shareholder Autonomy in Small and Medium-sized Companies in Hiroshima Prefecture —As an Outcome of Seminar Class in Cooperation with a Regional Organization—	Masatoshi TANABE (538)	67
	Die prozessuale Verwertbarkeit eines heimlich eingeholten DNA-Gutachtens (4)	Hiroaki TOYODA (83)	
	A Study of the Ordinance and the Administrative Dispositions	Tsutomu KAWAUCHI (458)	147
Note:	The Bumpy Road to Calculating the Administrative Fines in International Market Allocation Cartel Cases	Daisuke KORENAGA (115)	
	What Makes Japanese and Russian Attitudes toward the Other Country: Evidence from the 2008 AsiaBarometer Survey	Shinya SASAKI (414)	191
Materials:	Costituzionalità sulla preferenza di genere	Toshiyasu TAKAHASHI (388)	
	The Civil Judgement File of Hiroshima Prefecture during Early Years of the Meiji Era (1)		
	Research Group of Hiroshima Shudo University for Laws and Justice in the Meiji Era (137)		
	Jury Trials in Hiroshima (3)		
	Research Group of Hiroshima Shudo University for Laws and Justice in the Meiji Era (233)		
	The recorded directives of Ministry of Justice Ordinance for the inquiries from Summary Courts in Meiji Period	Masakazu ORIISHI (281)	
Translation and Material:			
	U.S. Federal Rules of Evidence [Translation and Commentary] (3)	Masatoshi TANABE (372)	233

A Brief Survey of the Career and Works of  
the Late Professor YASUYUKI TAKENAKA

Hiroshima Shudo Daigaku

山田耕造	京都女子大学	家政学部教授
三井正信	広島大学	大学院社会科学 研究科教授・弁護士
山田晋	明治学院大学	社会学部教授
柳屋孝安	関西学院大学	法学部教授
田邊真敏	広島修道大学	法学部教授
豊田博昭	広島修道大学	大学院法務研究 科・法学部教授
川内  昂	広島修道大学	法学部教授
伊永大輔	広島修道大学	大学院法務 研究科准教授
笹岡伸矢	広島修道大学	法学部准教授
高橋利安	広島修道大学	法学部教授
加藤  高	広島修道大学	名誉教授
紺谷浩司	前西南学院大学法科大学院	教授
	広島大学	名誉教授
増田  修	広島弁護士会	弁護士
居石正和	島根大学	法文学部教授

修 道 法 学 第34巻 第1号 (通巻第66号)	2011年9月26日 印刷 2011年9月30日 発行
学術研究委員  村 上  博 名 波 彰 子	発 行 所  広島修道大学学術交流センター 731-3195  広島市安佐南区大塚東 一丁目1番1号 電 話 (082) 830-1114  印 刷 所  レタープレス株式会社 広島市安佐北区上深川町809-5 電 話 (082) 844-7500

前 号 (第33巻 第2号) もくじ	
	献辞 矢部 恒夫 当日の記録：国際政治学科開設二〇周年記念 シンポジウム 名波 彰子
論 説	事業承継の妨害を正当化する遺留分権の根拠 ——ドイツの遺留分権論を参考に—— 青竹 美佳  キリスト教における世俗的権威の盛衰と 中世ヨーロッパの展開 再考 人間の条件 (IV) 大熊 忠之 NGO (非政府組織) のアドボカシーをめぐる環境 名波 彰子  リスボン条約とチェコ共和国 ——アイデンティティを問う契機としての 歴史問題—— 矢田部順二 日本・オランダ・デンマークのソフトパワー比較 三上 貴教 Municipal and Prefectural Governments' Expenditures on Welfare of the Elderly in Japan: A Financial or a Social Issue? Masayuki HIROMOTO 1990年代以降の国連平和維持活動の変遷 ——国連憲章第7章下の任務に着目して—— 井上 実佳
講 演 録	江戸から明治へ——法の継受を考える—— 山口 繁
翻訳・資料 資 料	アメリカ連邦証拠規則 (翻訳と解説) (2) 田邊 真敏 広島控訴院管内における陪審裁判 ——実証的研究のための資料探究—— 広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会 松江における陪審裁判 ——陪審公判始末簿・刑事判決書ならびに 松陽新報・山陰新聞の報道を中心に見る 陪審裁判—— 広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会